

横浜ベイサイドマリーナ主催 2024年ISPA瀬戸内海トレーニング

Cコース航海計画表

協力：マリンドライブ

最初の瀬戸内海クルーズは絶対に外せない瀬戸の歴史の島、芸術の島、北前船ゆかりの島を巡るツアーです。瀬戸内海では最大級の本線航路、瀬戸の潮流の三大難所とも言える瀬戸大橋のある備讃瀬戸を横断し、瀬戸の美味しい料理や観光地を巡ります

この航海計画表は令和6年1月に作成したものです。港、宿泊先、天候、その他の理由により内容が変更になる場合がございますのであらかじめご了承ください





日程 令和6年5月24日（金）～27日（月）
3泊4日

募集人数6名 最小催行人員3名（YBMインストラクター、船長除く）

同乗インストラクター YBM河野インストラクター

船長、案内 マリンドライブヨットスクール沖縄&瀬戸内 武田隆治

使用艇 ジャヌーVOYAGE 37フィート

前日 5月23日（木）宇野港周辺にお入り
下さい

前日はニューペックや潮流潮汐表を使った航海計画の立て方の勉強会を予定していますので興味のある方はご参加下さい。瀬戸内海航海のための航海計画の立て方が学べる貴重なチャンスです。（17時より、たまの宇野海の駅に係留中の教習艇ヨットにて開催予定）

トレーニング当日は8時にたまの宇野海の駅のヨットに集合。

当日は揃ったら準備して9時までには出港となりますので宇野港周辺のホテルに宿泊下さい（各自で予約）

宇野周辺、直島のホテルは結構予約が取れにくいので早めのご予約をお勧めします

推奨ホテル UNOホテル ヨットすぐそば

<https://uno-hotel.com/>

トレーニング期間中の宿泊はこちらで代理で手配いたします

宇野へのアクセス

飛行機 岡山空港から空港バス 岡山駅行きで連結
新幹線「岡山駅」にて在来線に乗り換えて下さい
宇野駅からは南へ徒歩すぐ

たまの宇野海の駅

https://www.umi-eki.jp/uminoeki/tamano_unokou.html

<https://tamanokankou.com/uminoeki>

ご自身のライフジャケットがある方はご持参下さい（貸し出しは法定備品のものになります）

常用の薬、装着品、定期診察の必要方は十分な量と時間を確保してご持参下さい

アイパッド、充電器は各自でご持参下さい

十分な着替えの持参と雨具、防寒対策をお願いします

酔い止め薬は出来るだけ常用下さい。酔うと他の方にも心配かけますので自己管理をお願いします

ヨットスペースに限りがあります。

荷物は出来るだけコンパクトにし、ソフトバックでお願いいたします。



1日目 宇野港—直島—本島 (約13マイル)

宇野出港は9時になります

まずは芸術の島、直島に入港して草間彌生の赤かぼちゃ、黄かぼちゃを見に行きましょう

まずは約30分のショートクルーズです

直島は外国人観光客にはかなり有名な島で島のほとんどが外国人というかなり有名な島です
なかなか行く機会はないですが今回は少し寄り道してみます

昼前に直島で昼食を済ませて12時には直島を出港します

直島を出港したら瀬戸大橋を目指して西へ

瀬戸大橋をくぐる時は圧巻の景色が楽しめます

潮流も早く危険で気の抜けない場所です

塩飽水軍の本拠地として有名な本島。瀬戸大橋のたもとにある島で本島から見る瀬戸大橋は絶景です。塩飽大工が手掛けた笠島地区の古民家集落は有名で映画撮影や著名人も多数訪問する隠れ家的な観光地。まるで江戸時代にタイムスリップしたような古い街並は感動します

<https://fc.my-kagawa.jp/location/45/>

最近ではNHKドラマの「ブギウギ」のロケ地としても有名

<https://fc.my-kagawa.jp/result/279>

天皇陛下や観光船ガンツーも訪れる島で定期船はあるものの便数は少なく、ヨットなどでないとなかなか来れない島です

入港は定期フェリーが着く岸壁、本島港の岸壁に着岸します (14時頃)

普段、あまり岸壁着けを経験されていない方は瀬戸内海の岸壁着けの注意点や水深計算などの学びがあります。岸壁係留でオーバーナイトする場合のフェンダーやロープのつけ方などお教えします

着岸したらまずは港にある地ビールが売りのカフェで安着の乾杯！

瀬戸大橋の絶景の景色を見ながら飲むビールは格別

<https://honjima-stand.com/>

この日は笠島集落の古民家では大変有名な「吉田邸」を見学させていただきます（16時）

なんでも鑑定団で1300万円の値がついたお宝も見せてもらえます

宿泊は笠島地区の築200年の古民家「やかた船」を借り切り、瀬戸の美味しい魚の懐石料理を楽しみます

古民家旅館 やかた船

<https://honjima-stand.com/blog/?p=490>

やかた船の料理

<https://www.fujitv-view.jp/article/post-1037204/>

2日目 本島一小豆島 池田港ビジター棧橋（約28マイル）

やかた船でこの日のお昼のお弁当を作ってもらい出港します（別料金）

8時には本島を出港してまずは瀬戸大橋をくぐります

ここ、備讃瀬戸は水島航路と本線航路と丸亀港と十字に交差する最大の本線航路です

大型船が行き交う本線航路をいかにして渡るかはヨットマンにとって腕の見せ所

潮流も早く、潮流計算や航海計画が非常に重要な場所になります

小豆島は瀬戸内海では淡路に次ぐ2番目に大きな島でオリーブや醤油、そうめんなどが有名な島
池田港ビジター浮棧橋に入港して宿のチェックインをします（14時頃）

純国産オーダーメイドヨット建造でも有名な岡崎造船もこの島にあります。

今回、岡崎造船のヨット工場見学のアポがとれましたので岡崎造船の見学を予定しています。

ヨット好きの方は誰もが憧れる岡崎造船ヨットの建造工場が見れる貴重な体験です。

普通ではなかなかこのようなチャンスは無いので価値があります。

交通の便の関係上、15時～17時までジャンボタクシーを3時間借り切りしています（割り勘）

宿泊は古民家ロジ「忠左衛門」を1棟貸切で小豆島の名産でもあるオリーブ牛のバーベキューを予定しています。貸し切りロジで開放感のある快適なバーベキューを体験します
<https://www.inoueseikoen.co.jp/lp/chuzaemon/otomari/index.html>

<https://www.jalan.net/yad356662/>

オプションでは有名な方が監修したピザを朝食用として頼んでいます
<https://d.kuku.lu/f56rpp54k>

3日目 小豆島ー多度津 (約33マイル)

ここで折り返しです。朝は7時にタクシーの迎えの予約をしています。
8時には池田港を出港して再度、備讃瀬戸、瀬戸大橋をくぐり多度津へ向かいます
多度津は造船の街としても有名ですが昔は北前船の入港地として栄えた街
そして海の神様、航海の神様でも有名な「金毘羅さん」にお参りするにも最適な港です

多度津港のビジター浮棧橋に入港します (14時頃)

お昼に入港したらまずは高松の讃岐うどんを食べましょう。
お昼は少し遅くなりますがお腹が空く方は前日の小豆島で買い出ししておいて下さい
多度津港前にあるうどん屋さんには多度津港に入るヨットマンなら誰でも立ち寄りお勧め店
今回は昼食後はタクシーで丸亀城見学に行きます
その後、ぽかぽか温泉で疲れを癒した後、高松で有名な名産、高松ではかなり有名な一鶴で骨付き鶏を食べましょう
<https://www.ikkaku.co.jp/honetsukidori.html>

鳥料理、ニンニク味、匂い、共同温泉など苦手な方はお知らせ下さい





宿泊は築100年あまりの古民家一棟借り切り「香露軒」を予定しています（素泊まり）
<https://koroken-tadotsu.com/>

朝は本場高松のさぬきうどんを食べて出港します
昼ごはんは尾道に入港してになり、少し遅くなりますのでお腹いっぱい高松の風習でもある「朝うどん」を食べて出港して下さい。

4日目 多度津ー尾道（約30マイル）

最終日の朝は本場高松のさぬきうどんを食べてから出港します
この日の昼ごはんは尾道に入港してからになり、少し遅くなりますので、高松の風習でもある「朝うどん」をお腹いっぱい食べて出港して下さい。

尾道水道の潮止まり時間に合わせて8時に出港します（尾道潮止まり13時44分）
尾道入港は14時予定です

着岸後はお帰りの準備が終わったら最後は昼食も兼ねてビールと尾道ラーメンで安着の乾杯と打ち上げ
15時には解散します
その日のうちにお帰り出来る時間に解散します

尾道からお帰りのアクセス

飛行機 尾道駅か三原駅より空港バスで広島空港へ

新幹線 在来線尾道駅より「福山駅」にて新幹線に連結
新幹線「新尾道駅」は場所が違いますのでご注意ください。
尾道駅まで東へ徒歩約2キロ（海岸沿いを歩けばすぐです）
タクシーは向かいのロイヤルホテルにて

尾道海の駅

<https://www.umi-eki.jp/uminoeki/onomichi.html>

